

2022 年度事業 資金分配団体の皆さま

(一財) 日本民間公益活動連携機構

2022 年度事業 事前評価に関するご案内

2022 年度の事前評価実施から事前評価報告までの流れについてご案内致します。つきましては、内容のご確認をお願いいたします。ご不明な点等がございましたら、JANPIA 担当 PO までご相談ください。

記

1. 事前評価の実施の目的

資金分配団体	事業の必要性・妥当性の検証をとおして、事業計画の改善をします。 ①実行団体の公募に向けて、包括的支援プログラムを整理し、公募要領や実行団体選定基準に反映させます。 ②実行団体選定後に、選定された実行団体のニーズや出口戦略の観点から非資金的支援を設計し、包括的支援プログラムを改善します。
実行団体	事業実施に向けて、事業の必要性・妥当性を検証し、事業戦略を改善します。

2. 事前評価結果の報告について

以下の計画書に事前評価結果を反映し、最終化したものを助成システムに登録してください。

※契約時に登録した内容から変更があった場合、変更申請が必要となります。

- ・事業計画書
- ・評価計画書

提出期限（実行団体）：資金分配団体との資金提供契約後 6 カ月以内

（資金分配団体）：実行団体との資金提供契約後 8 カ月以内

3. 事前評価実施から事前評価報告までの流れ

時期	実行団体	資金分配団体
(資) 資金提供 契約後		<p>【事前評価の開始】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 審査委員コメント等への対応検討 ➢ 資金分配団体の包括的支援プログラムの支援戦略を整理する。 <ul style="list-style-type: none"> -達成目標 -実行団体に期待する役割 -出口戦略 ➢ 実行団体選定後に事前評価で具体的に何をするのかを計画し、必要に応じて JANPIAPO と協議する。(様式なし)

時期	実行団体	資金分配団体
実行団体の公募・選定		<p>【実行団体公募への反映】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 資金分配団体として何を達成するのか（達成目標・支援戦略等を分かりやすく記載） ➢ 実行団体に期待するアウトカム・活動 ➢ 出口戦略 ➢ 審査基準の設定等
(実) 資金提供 契約後	<p>【事前評価の開始】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 審査コメント等の反映 ➢ 社会課題の整理 ➢ 対象者・受益者のニーズ把握 ➢ 資金分配団体の達成目標との擦り合わせ ➢ 事業設計図の作成 	<p>【実行団体の事前評価の点検、事前評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 事前評価計画の点検 ➢ 包括的支援プログラムの見直しが必要な個所の洗い出し・評価計画の作成（適宜 JANPIA PO へ共有） ➢ 実行団体の非資金的支援のニーズ調査 ➢ 実行団体の非資金的支援の必要性について出口戦略の観点から検証
(実) 資金提供 契約後 6 か月以内	<p>【事前評価報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 事前評価の内容を事業計画書・評価計画書に落とし込み、（案）の段階で資金分配団体に共有する。 ➢ 資金分配団体の検証を受け、必要に応じて事業計画書・評価計画書を修正し最終化したものを助成システムに登録する。 	<p>【事前評価の検証】</p> <p>実行団体から事業計画書（案）や評価計画書（案）を受けて、実行団体と検証を行う。</p>
(実) 資金提供 契約後 8 か月以内		<p>【事前評価報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 事前評価の内容を事業計画書・評価計画書に落とし込み、案の段階で JANPIA PO に共有する。 ➢ 検証レビュー会の実施 ※詳細は後日お知らせします ➢ 検証を受け、必要に応じて事業計画書・評価計画書を修正し最終化したものを助成システムに登録する。

4. 参考資料

事前評価実施にあたっては、以下資料をご参考ください。（資料名にリンクが埋め込まれています）

◆[実行団体向け評価ハンドブック～事前評価 事業設計図編～2022年3月版](#)

◆[事業設計図補足資料（PDF/Word）](#)

◆[事業設計図補足資料（記入例）](#)

◆[参考資料集](#)（指標設定、ロジックモデル、調査手法等についての解説）

◆[資金分配団体公募前研修（2022年10月18,19日開催）の動画とPPT資料](#) ※後日掲載のためリンクなし

◆[実行団体向け評価オリエンテーション（2022年3月公開版）](#)

① 事前評価で最低限抑えたいこと [（動画リンク/PDF）](#)

② 「事業設計図」を中心に事業を企画する [（動画リンク/PDF）](#)

③ 「事業設計図」を計画・進捗管理・成果の把握等に活かす [（動画リンク/PDF）](#)

◆[事業設計図および事業計画に対するチェックリスト](#)（実行団体の事前評価内容の検証に任意使用します）

以上